

# 「おでかけなんじい」の運行・利用状況について

平成30年12月

南 城 市

# 1 「おでかけなんじい」の現在の運行形態

●平成30年度は、平成29年度下半期同様に、8～19時台の12時間帯で運行されています。

表 1.平成30年度の「おでかけなんじい」の運行形態

項目	内容
名称	おでかけなんじい
デマンドバスの運行範囲	久高島を除く南城市全域及び沖縄県立向陽高等学校（八重瀬町字港川 150 番地）
利用対象	南城市を訪れる観光客及び南城市民（年齢制限なし）
利用料金	一人一律、1回300円（未就学児は無料） 12枚綴り3,000円の回数券を発行
運行形態	ドア to ドア方式の区域運行（フルデマンド）
運行曜日	平日・休日（土日祝）の毎日 ※12/31～1/3は除く
運行時間帯・運行便数	●8～20時（8時台～19時台の1時間ごとに運行） ●平日9時台～18時台、土曜日の11～16時台は3台/時運行 ●その他の時間帯は2台/時運行
運行車両台数	最大3台（10人乗り車両）
利用方法	観光客は登録不要。南城市民は登録制で、利用したい便の30分前までに電話にて予約。ただし、8時台は前日までの予約が必要。
運営体制	運行業務及びオペレート業務は、地方自治法に基づく随意契約で選定。

表 2.平成30年度の「おでかけなんじい」の運行台数

曜日	時間帯											
	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時
平日	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2
土曜日	2	2	2	3	3	3	3	3	3	2	2	2
日祝日	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

表 3.増便・減便等に関する基準

項目	基準
減便	3台→2台 2.0人/台未満
運行取り止め	0.5人/台未満
増便	2台→3台 3.5人/台以上
	3台→4台 4.0人/台以上

※上記基準にしたがい、1年毎に見直しを行う。

※運行エリアが広いため、1台/時のみでの運行は行わない。

※時間帯別の運行台数に凸凹が生じないように柔軟に運用する。

## 2 「おでかけなんじい」の運行・利用状況

### 2.1 運行状況

#### (1) 運行便数

●一日当たりの運行便数は安定しており、平成30年度は概ね31便/日で推移しています。

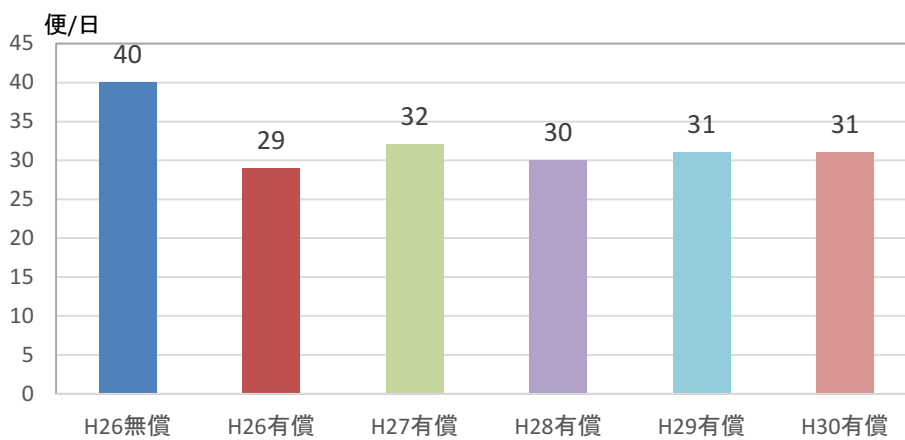


図-1.「おでかけなんじい」の運行便数の推移(年度別)

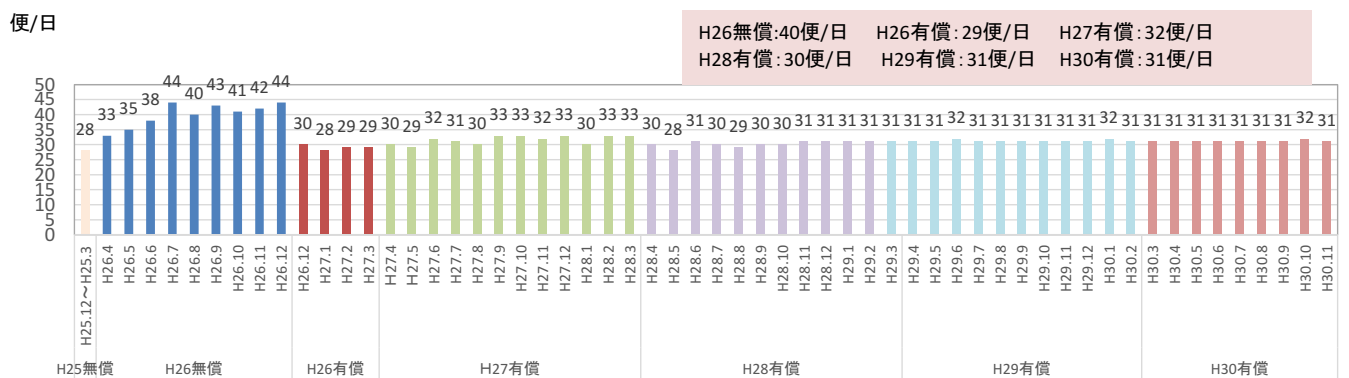


図-2.「おでかけなんじい」の運行便数の推移(月別)

(2) 平均乗車人員

- 平成30年度における平均乗車人員は2.7~3.0人/便で推移しており、11月末時点で2.9人/便と昨年度の2.7人よりやや増加しています。
- 平均乗車人員増加の理由として、昨年度下半期から実施している20時便の運休があげられます。

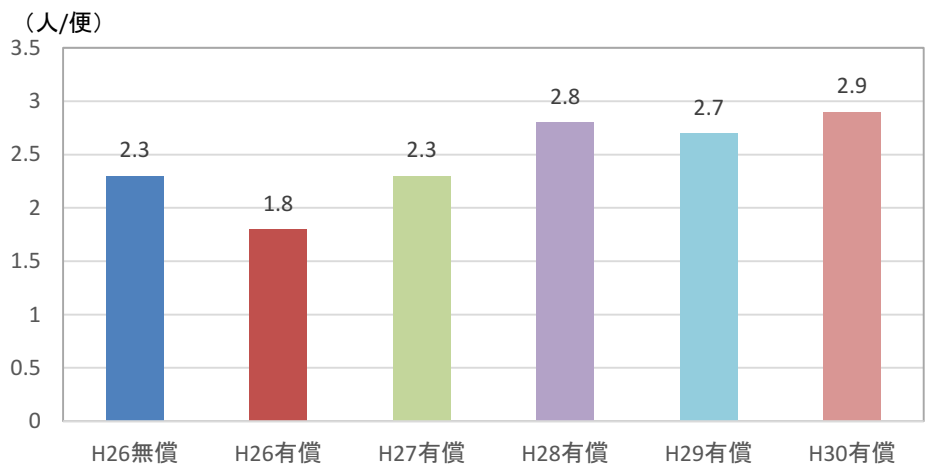


図-3.「おでかけなんじい」の平均乗車人員の推移(年度別)

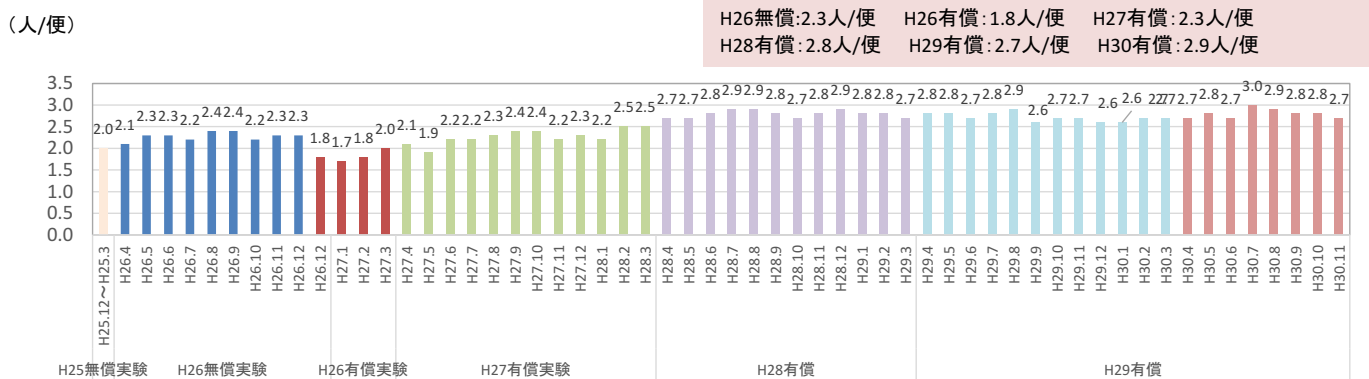


図-4.「おでかけなんじい」の平均乗車人員の推移(月別)

## 2.2 登録状況

- 「おでかけなんじい」の登録者数は平成30年12月で5,191人と、1年間で約570人増加しています。

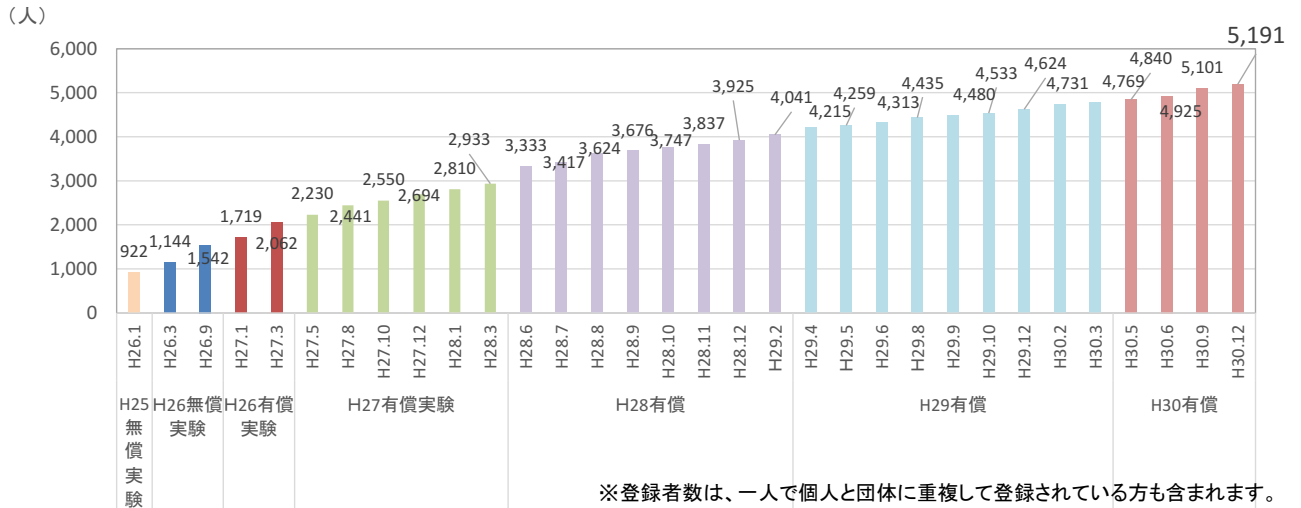


図-5.「おでかけなんじい」の登録者数の推移

## 2.3 利用状況

### (1) 利用者数の推移

- 1日当たりの平均利用者数は、85.1人/日となっています。
- 有償化以降、平成28年度までは、年々利用者数が増加してきましたが、平成28年度以降は概ね横ばいで推移しています。

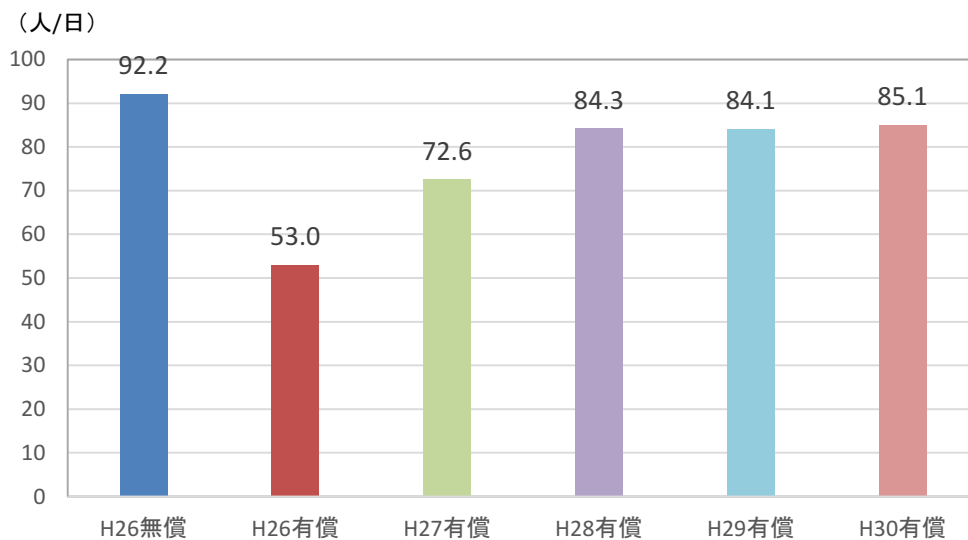


図-6.「おでかけなんじい」の利用者数の推移(年度別)

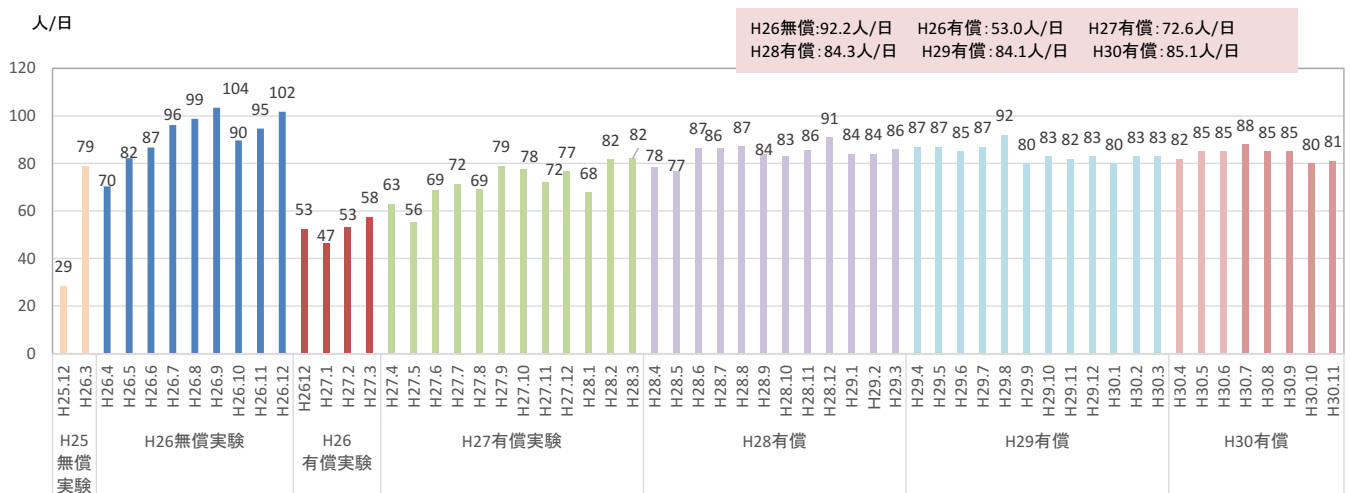


図-7.「おでかけなんじい」の利用者数の推移(月別)

(2) 市民と観光客の利用状況

- 市民と観光客の構成比は、市民 92%、観光客 8%となっています。
- 市民は平成 27 年度から平成 28 年度にかけ 12.4 人/日と大きく増加、以降は 78.0 人/日前後で推移しています。
- 観光客は昨年度 5.4 人/日と平成 27、28 年度の 6.4 人/日 1.0 人/日減少しましたが、今年度は 7.1 人/日と増加傾向を示しています。

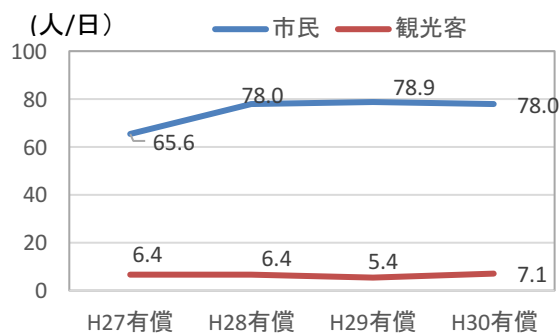
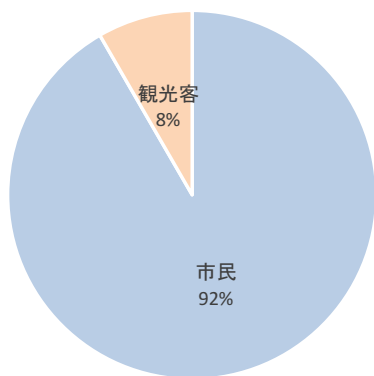


図-8.平成 30 年度の市民と観光客の構成比(H30.11 現在)

図-9.市民と観光客の利用者数の推移(H30.11 現在)

(3) 利用者の年代構成

- 平成 30 年 4 月～11 月までの利用者の年齢構成をみると、65 歳以上が全体の 61%を、また、75 歳以上が 36%を占めるなど、高齢者の利用が多くなっています。
- 昨年度は 65 歳以上が 71%、75 歳以上が 47%を占めており、今年度は高齢者の占める割合が低下しています。

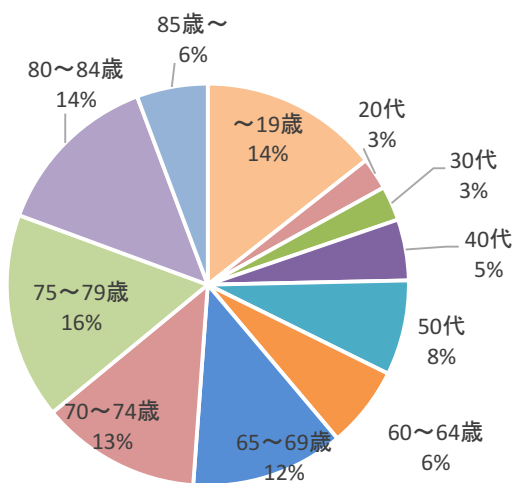


図-10.利用者の年代構成(H30.4～11)

#### (4) 登録者の利用回数

- 平成 29 年度は観光客も含めて 3,461 人の方が利用しました。
- 平成 29 年度でもっとも多く利用した方は、497 回/年利用しています。
- 年間 3,461 人の方が利用していますが、利用は特定の方に集中しており、上位 21 人(3,461 人の上位 0.6%) で全利用の 20%を占めています。
- 同様に、上位 2.9%で全利用の 50%を、上位 14.4%で全利用の 80%を占めています。  
(下のグラフは、横軸に年間の利用者数が多い順位ならべ、縦軸に上位からの累積の利用者数の構成比を示しています。)

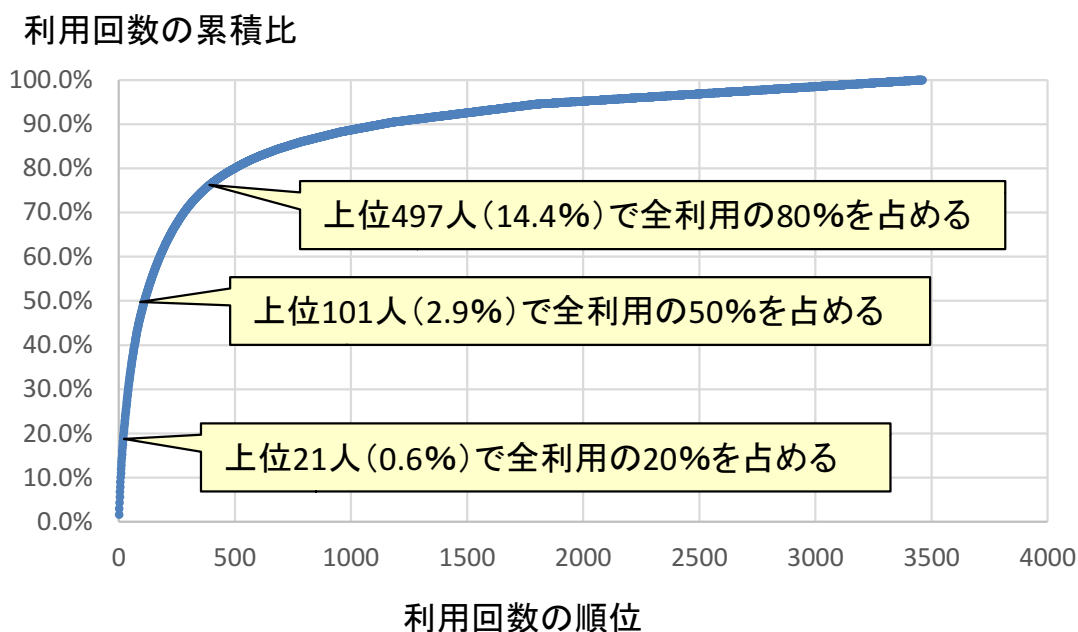


図-11.上位から利用回数が多い順位並べた場合の利用回数の累積比 (H29 年度)